

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 10 日

事業名称		成人式事業費 [成人式事業]										
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育	目	1	社会教育総務費	事業番号	4	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	社会教育 課 生涯学習 係					課長名	高田匡章					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 3			
【施策名】 青少年の健全育成								総合計画書 (ページ)	38			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	平成11年4月2日から平成12年4月1日までに出生した新成人及びその保護者					成人を迎える市内の新成人数及びその保護者数						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
2 指標の推移	新成人の門出について、式典(第1部)を催しお祝いをするともに、実行委員会形式による催し物(第2部)を行う。					市内新成人のうち、式典(第1部)への参加者数及び式典後の催し物(第2部)への参加者数						
	→											
	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	成人式当日は、式典と実行委員による催し物の2部構成で実施した。 当日までに新成人による実行委員会を組織し、第2部の催し物の内容を検討した。					実行委員会の開催回数(5回)						
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標				
	対象指標	①の数値	人	841	797	840						
	成果指標	②の数値	人	571	533	549						
4 環境変化等	目 標		②の目標値	目標値設定の考え方								
	活動指標		③の数値	回	5	6	5					
	事業費(実績)		円	973,934	1,000,934	1,010,047	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源		円	973,934	1,000,934	1,010,047						
一般財源		円	0	0	0							
特定財源		円	0	0	0							
(うち受益者負担)		円	0	0	0							
人件費(目安)		人	0.3	0.3	0.3							
所要人数(再任用以外)		人										
所要人数(再任用)		人										
職員人件費(再任用以外)		円	2,475,900	2,473,200	2,493,000							
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	3,449,834	3,474,134	3,503,047							
(1) 開始年度		昭和27 年度頃										
(2) 環境の変化		平成16年度から実行委員会方式を採用し、第2部を新成人の企画で進行していたが、年々実行委員の確保に苦慮していたため、平成25年度からは、市内各中学校からの推薦により実行委員を確保している。 また、開催年度によっては、新成人の態度に問題があり、式典が荒れることがあった。 そこで、平成29年度より、警備会社等による警備体制の充実や警察署員による見回り等を依頼する等の予防策をとっている。										

事業名称	成人式事業費 [成人式事業]			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 高田匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 民法改正による成年年齢引下げに伴い、成人式の対象年齢やあり方について、問い合わせが多くあった。成人式当日、ハミングホール周辺の住民から、屋外での騒音や一部関係者の不法行為等に対する苦情が寄せられている。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：②実行委員会		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 今後も実行委員推薦の早期依頼と、なるべく実行委員同士での紹介によって早めに実行委員会が組織できるようにしたい。また、式典中新成人の私語を減らすことも今後の課題である。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 学校への委員推薦依頼を早期に実施したが、一部の中学校からの推薦がなかった。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 今後とも実行委員会形式を継続していくのであれば、中学卒業時に未来の委員を決めてもらうなど、委員を確保する工夫が必要となる。 また、実行委員会の負担を軽減するため、第2部の催し物を廃止することも検討したい。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 青少年の健全育成 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 ①民法改正による成年年齢引下げに伴い、対象年齢等を検討する。 ②成人式実施に伴う諸課題に対応するため、第1部（式典）と第2部（催し物）のあり方を検討する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	①国からの指針や他市の動向を注視して進める必要がある。 ②学校関係者等と協議しながら、式典等の実施方法を検討する必要がある。			